



## にゅうえん しんきゅう 入園・進級おめでとうございます！

あたたかい春の訪れとともに新年度がはじまりました。保護者のみなさんと一緒にこどもたちの健康を守り、丈夫なからだづくりをしていきたいと思えます。「ほけんだより」を通して保健に関する情報をお知らせしていきますので、ご家庭での健康管理にお役立てください。

### まいあさ けんこうかんさつ 毎朝の健康観察

こどもは体調が悪いことをなかなか言葉で表現できません。いつもと違う様子は体調不良のサインかもしれません。**毎日、登所前に健康観察をお願いします。**

かおいろ  
顔色は  
わる  
悪くないですか？

まげん  
機嫌は  
いいですか？

はつねつ  
発熱は  
ありませんか？

べん  
便は出ましたか？  
げり  
下痢やおう吐はして  
いませんか？

じゅうけつ  
充血やめ  
目やにはありませんか？  
※充血や目やにがあるときは、  
眼科を受診し、登所してもよいか  
かくにん  
確認してから登所してください。



ほっしん  
発疹は  
ありませんか？

### けっせき ちこく 欠席（遅刻）するとき



9時30分までに、保護者連絡通知システム『すぐーる』が電話で、「〇〇のためお休み（遅刻）します」と連絡をお願いします。病気の場合は、症状や受診の結果をお知らせください。

### びょうき こどもが病気のとき

ほいくしよ  
保育所から、発熱や体調不良で連絡が入ったら…

→できるだけ早めのお迎えをお願いします。



かんせんしよ  
感染症の疑いがあるときは…

→病気の回復のためにも、保育所内での流行を防ぐためにも、早めに病院を受診してください。

病気によっては登園届が必要なものもあります。

※詳しくは『保育所のしおり』をご覧ください。



集団保育の場では、お子さんの具合が悪いからといっても、個人の安静を守ることはなかなか困難です。無理をして登所せず、病気を長引かせないよう、ゆっくり休むことが大切です。

まわ  
周りのお子さんへの感染を防ぐためにもご理解、ご協力をお願いします。

## 保育中にケガをしたら



日頃から安全には十分気を配っていますが、避けられない事故が起こることがあります。  
 受診が必要と思われるケガの場合は連絡をさせていただきます。  
 緊急連絡先が変わる場合は、その都度お知らせください。



## ケガ予防のために・・・

- **服装** ...動きやすくからだのサイズにあったものにしましょう。  
 (大きくても小さくても動きにくく、転倒や運動の妨げになり危険です)  
 フードや飾りのたくさんついた服は避けましょう。  
 (帽子の部分や飾りが引っかかり、ケガや事故の原因になります)
- **靴** ...足の大きさにあったものを履きましょう。  
 (小さいと足を痛め、大きいとすぐに脱げて転倒する危険があります)
- **髪の毛** ...長い毛はゴムで結びましょう。  
 (かたい髪飾りは転倒時のケガの原因になるので避けましょう)
- **爪** ...週に1回は切りましょう。(友だちを傷つけるなど、ケガの原因になります)



## くすり薬について

本来、薬を飲んでいる間は家庭での安静が望ましいのですが、仕事の都合でそれができず、主治医が保育所での服用が必要と指示した時、保護者からの依頼を受けて薬を飲ませています。

### 【お願い】

#### 薬を預かる際に必要なもの

- ① **1回分の薬**  
 (クラス・氏名を記入)
  - ② **薬剤情報提供書など**  
 (薬品名、処方日、処方日数、用法がわかるものを持参してください)
- ※①②をセットにして袋に入れ、当日、保育所で「くすり依頼票」にご記入のうえ必ず職員に手渡ししてください。

#### 次の場合は薬を預かれません

- ×市販薬
- ×薬剤情報提供書がなく、薬の名前も分からない
- ×1回分でない  
 (特に水薬の場合ご注意ください)
- ×処方日数を過ぎた場合
- ×頓服  
 (解熱剤・痛み止め・下痢止めなど症状を判断して使う薬)

※医師の診察を受ける時は、お子さんが保育所に通っていることを伝え、できれば保育所で薬を飲まずにすむ方法で協力ください。

たとえば1日2回の内服で朝・夕・寝る前で処方してもら



\*ご家庭で薬を飲んでいる場合も、担任にお知らせください。